



小学生時代に「もち」と「竹」を使って蝉採りしていました。いつもべたべたしていたことを思い出します。

実家の神奈川県には、ハルゼミ、ミンミンゼミはあまりいませんでした。アブラゼミやツクツクホウシはたくさんいました。松本にはミンミンゼミがたくさん生息していて、とても嬉しいです。ハルゼミやヒグラシの鳴き声は大好きです。温暖化が進んで、クマゼミが現れるようになったら嫌だなあとと思います。

6月中にニイニイゼミが鳴いたのを聞いたのは初めてだったので、驚きました。

私の生家の裏に小さな、そしてさっぱりした神社がありました。神社にはそれほど高くない樹が多く、夏になると蝉しぐれの世界に浸ります。蝉の泣き声は私の大切な思い出であり私の人生の一部です。

あちこちぶつかりながら飛んでいて大変そう

セミの脱皮を見れるエコスクールなどあったらいいですね。